

R4都道府県別 「健康寿命」について

静岡県健康福祉部健康局
健康政策課・健康増進課



ちゃっぴー(c)静岡県
健康と生きがいづくりのキャラクター

■ 静岡県の「健康寿命」の状況

<前回との比較>

- ・ 男性が、73.75歳（+0.30歳）、全国順位1位（前回5位）
- ・ 女性が、76.68歳（+0.10歳）、全国順位1位（前回5位）

	H22 (2010) 年		H25 (2013) 年		H28 (2016) 年		R1 (2019) 年		R4 (2022) 年	
	静岡県	全国平均	静岡県	全国平均	静岡県	全国平均	静岡県	全国平均	静岡県	全国平均
男性	71.68 (2位)	70.42	72.13 (3位)	71.19	72.63 (6位)	72.14	73.45 (5位)	72.68	73.75 (1位)	72.57
女性	75.32 (1位)	73.62	75.61 (2位)	74.21	75.37 (13位)	74.79	76.58 (5位)	75.38	76.68 (1位)	75.45
公表時期	H24.6		H27.12		H30.3		R3.12		R6.12	

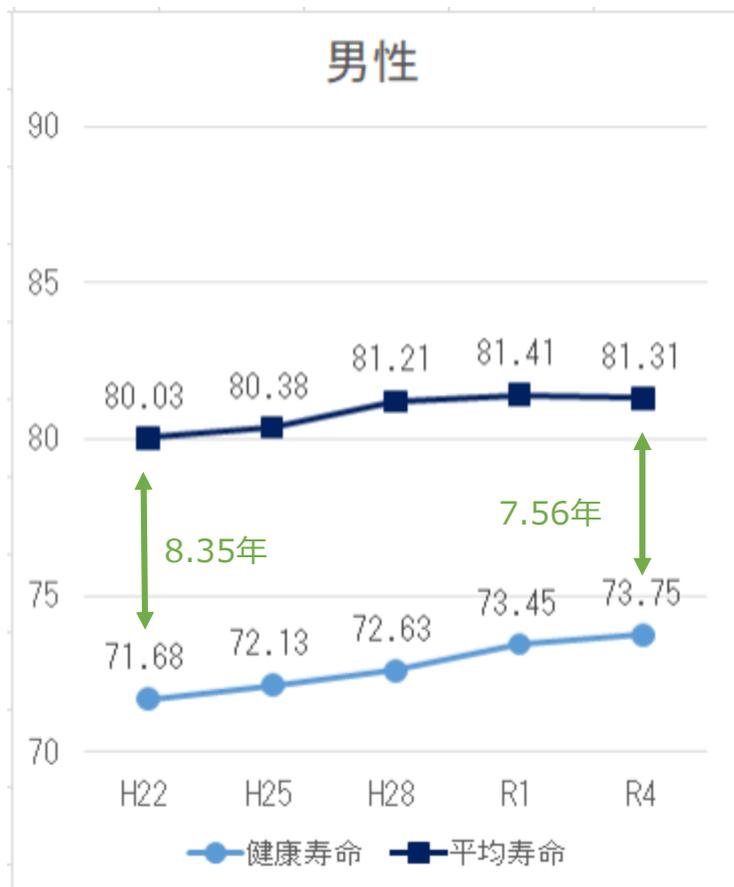
「健康寿命」の推移

静岡県の健康寿命は年々伸びている。



「平均寿命」と「健康寿命」の推移

静岡県の、不健康な期間（平均寿命と健康寿命の差）は
年々短縮している。

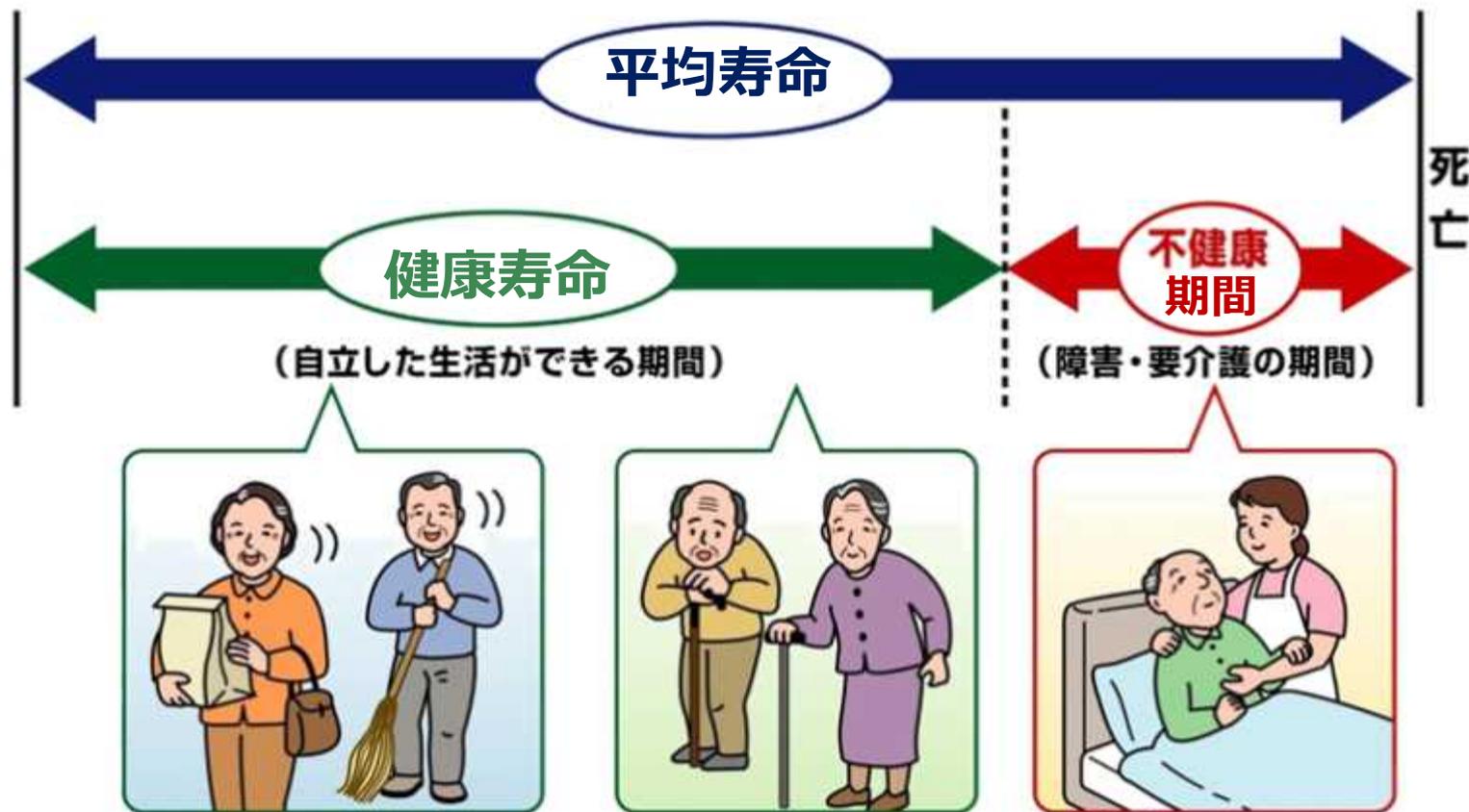


静岡県健康寿命は男女ともに日本一（2022年）

	男性		女性	
		前回順位 健康寿命		前回順位 健康寿命
1位	静岡県 73.75歳	5位 73.45歳	静岡県 76.68歳	5位 76.58歳
2位	石川県 73.60歳	12位 73.08歳	山口県 76.43歳	32位 75.33歳
3位	山梨県 73.47歳	2位 73.57歳	岐阜県 76.20歳	11位 76.18歳
4位	群馬県 73.37歳	6位 73.41歳	山梨県 76.16歳	2位 76.74歳
5位	神奈川県 73.28歳	11位 73.15歳	宮崎県 76.13歳	3位 76.71歳

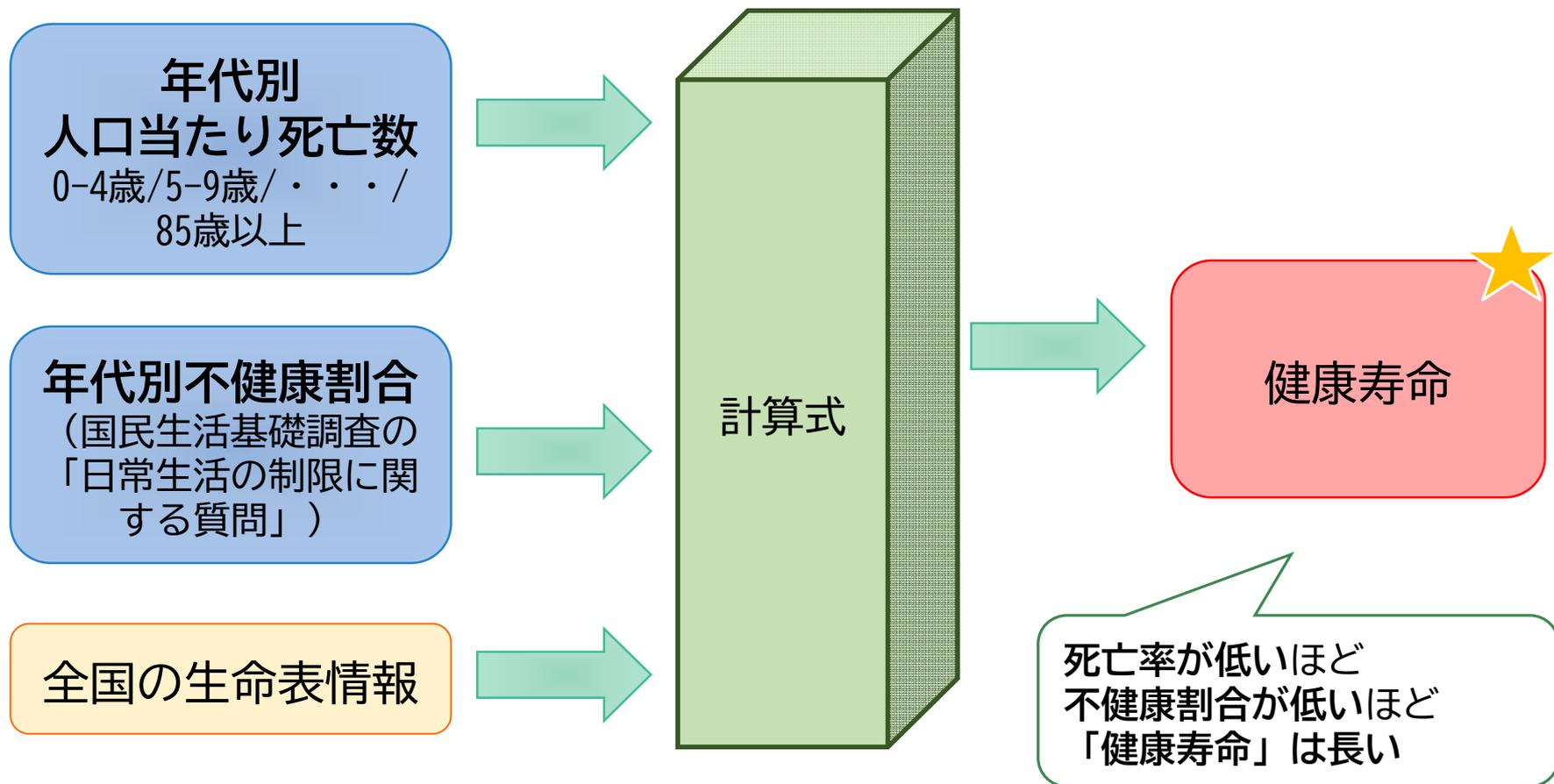
「健康寿命」の考え方

健康上の問題で
日常生活が制限されることなく生活できる期間



「健康寿命」の算出

「死亡率」と「不健康割合」から算出



「健康/不健康」のもととなる調査・設問



国民生活基礎調査【健康票】

質問5 あなたは**現在**、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

1 ある 2 ない

不健康

健康

健康寿命の影響分解 (2022年・男性)

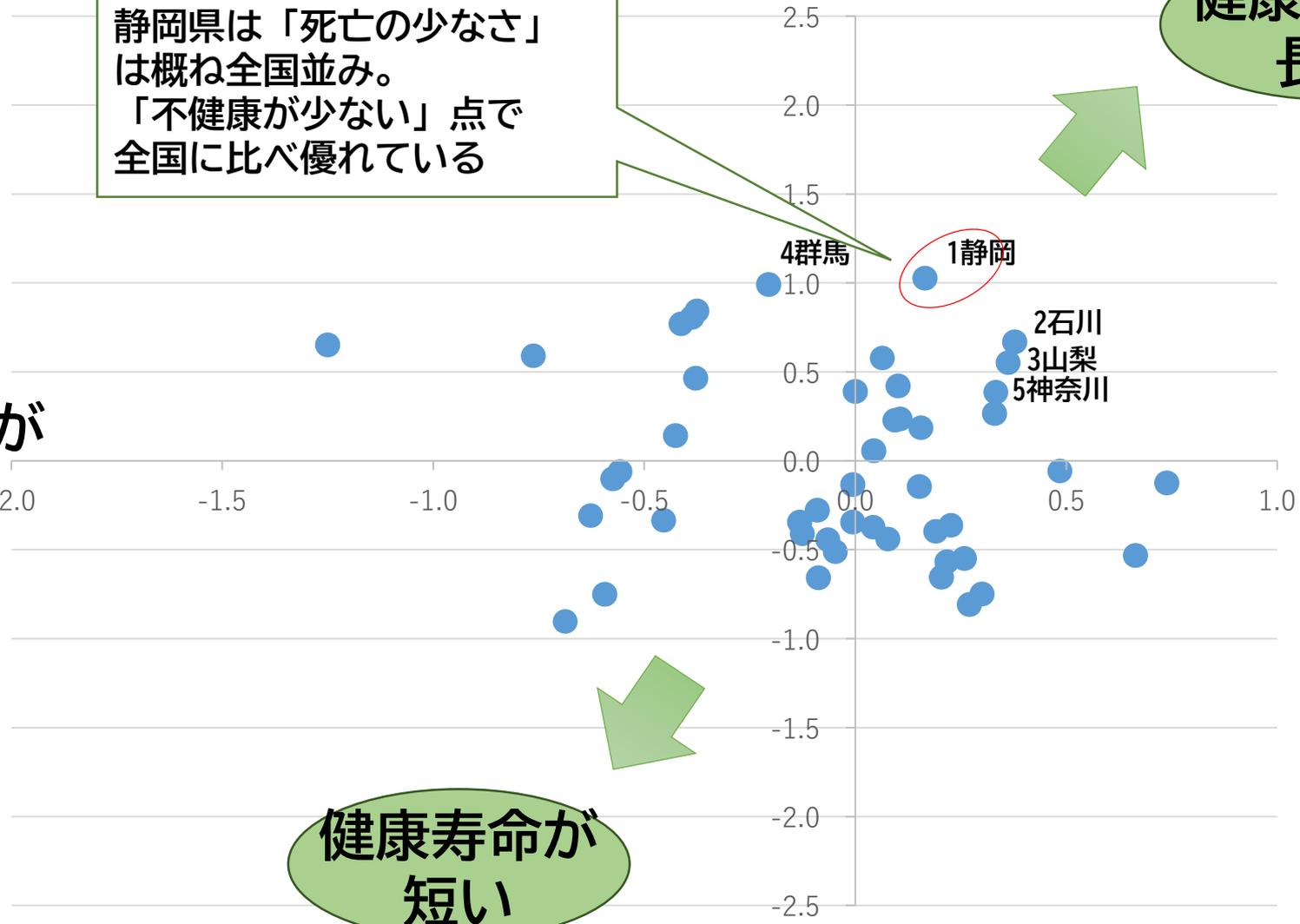
静岡県は「死亡の少なさ」は概ね全国並み。「不健康が少ない」点で全国に比べ優れている

不健康が少ない

健康寿命が長い

死亡が多い

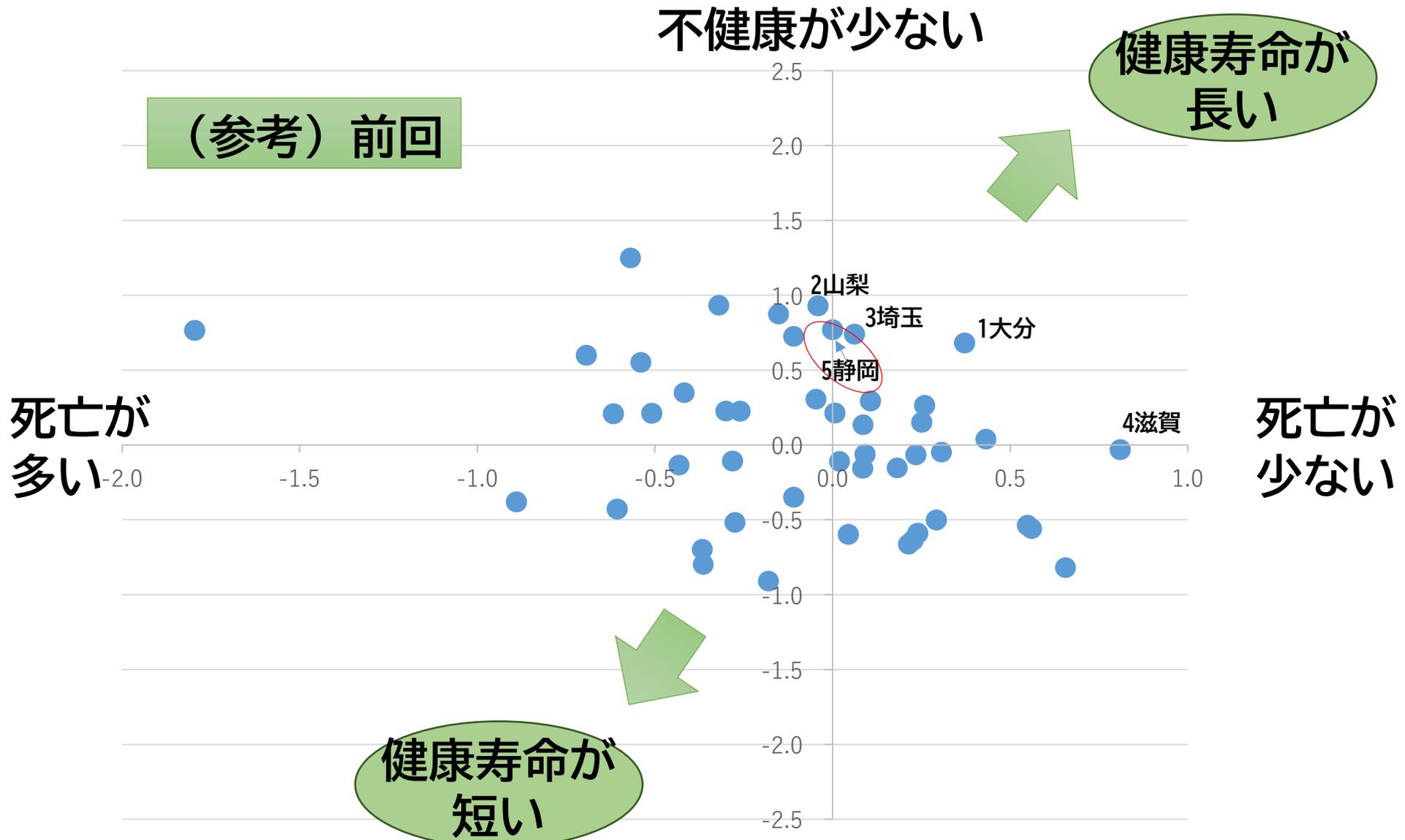
死亡が少ない



健康寿命が短い

不健康が多い

健康寿命の影響分解 (2019年・男性)



健康寿命の影響分解 (2022年・女性)

静岡県は「死亡の少なさ」は概ね全国並み。「不健康が少ない」点で全国に比べ優れている

不健康が少ない

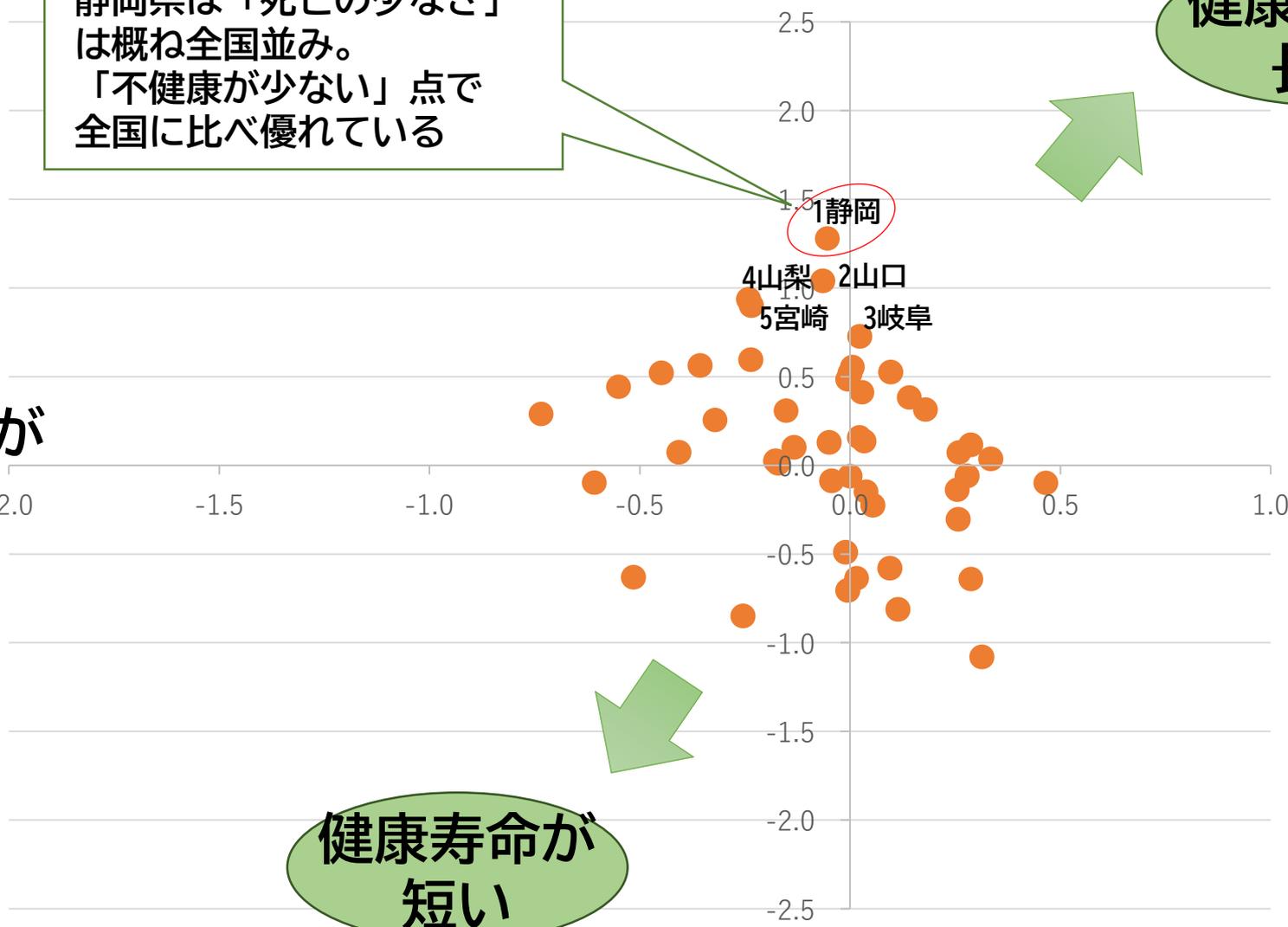
健康寿命が長い

死亡が多い

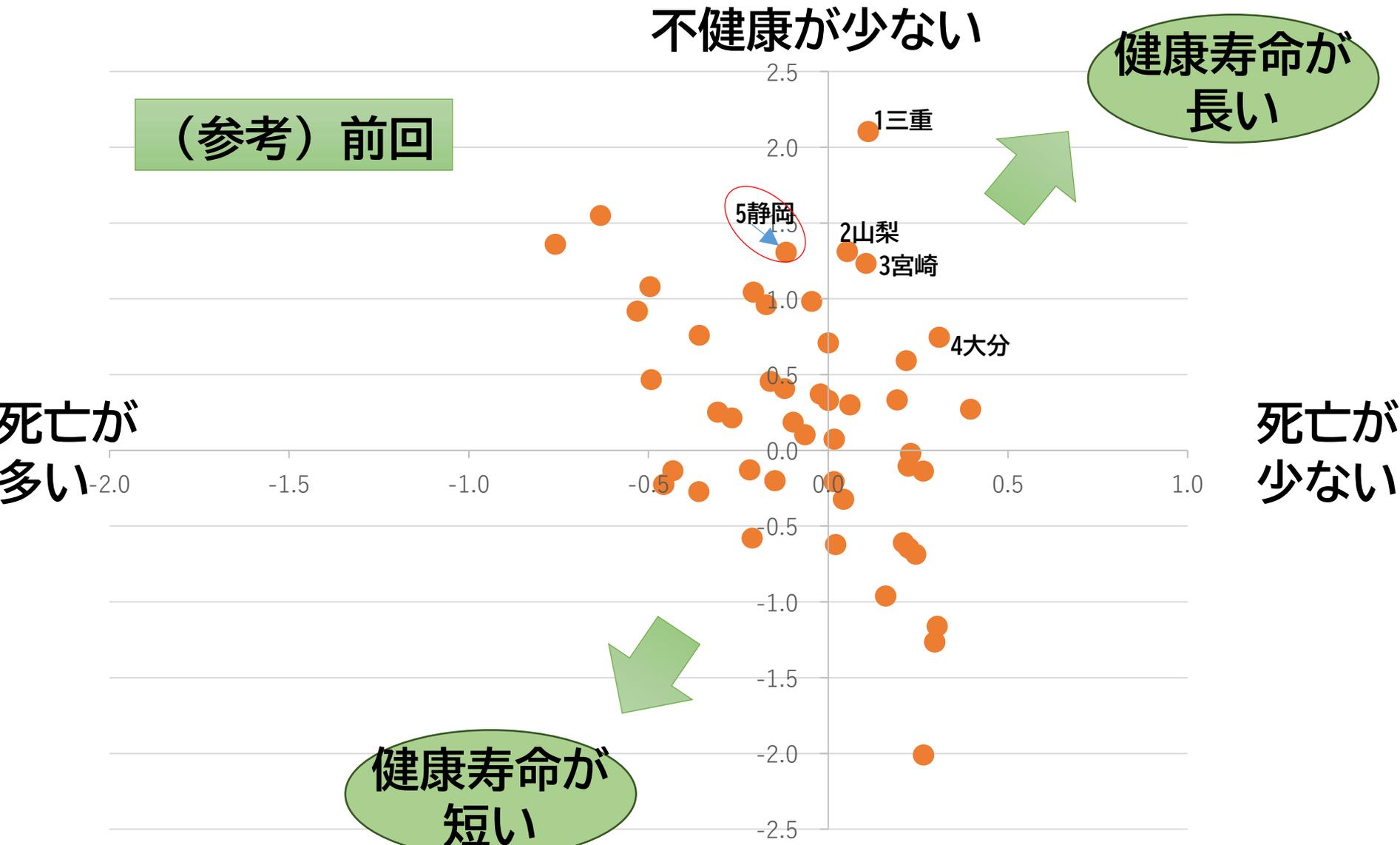
死亡が少ない

健康寿命が短い

不健康が多い



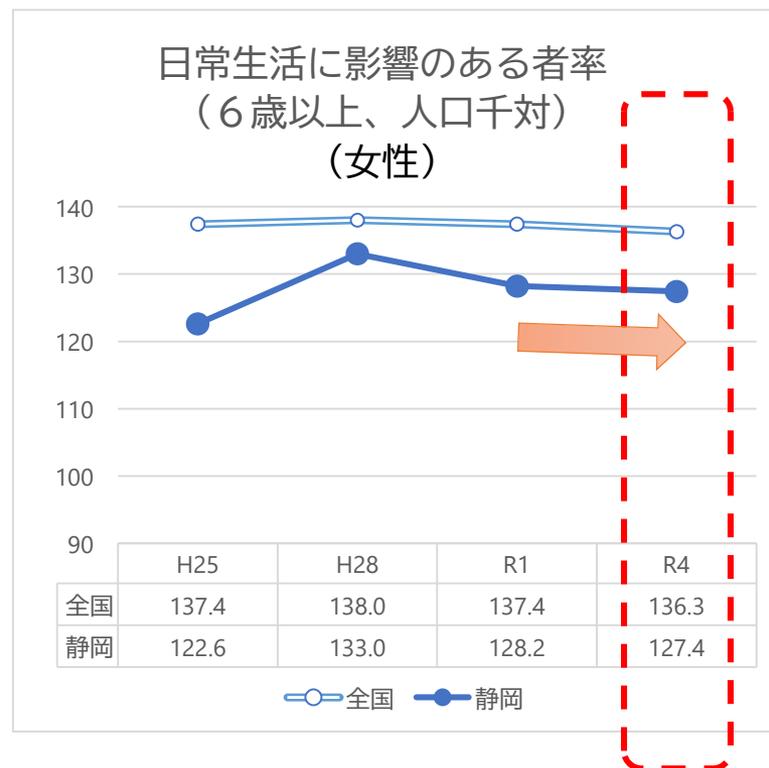
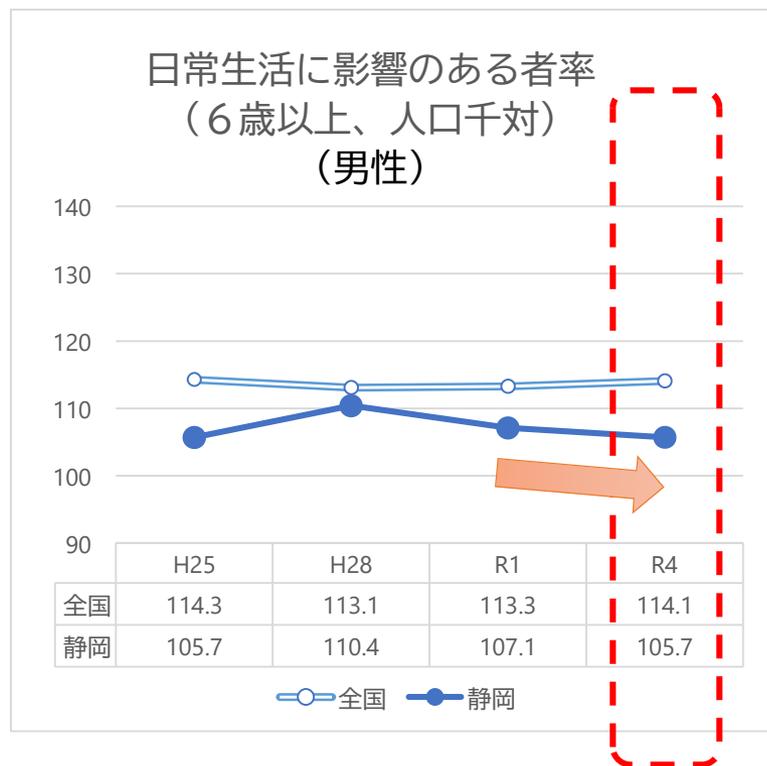
健康寿命の影響分解 (2019年・女性)



「不健康割合」の状況

日常生活の制限に関する質問

平成28年と比較すると、**男女とも不健康割合は わずかに減少**



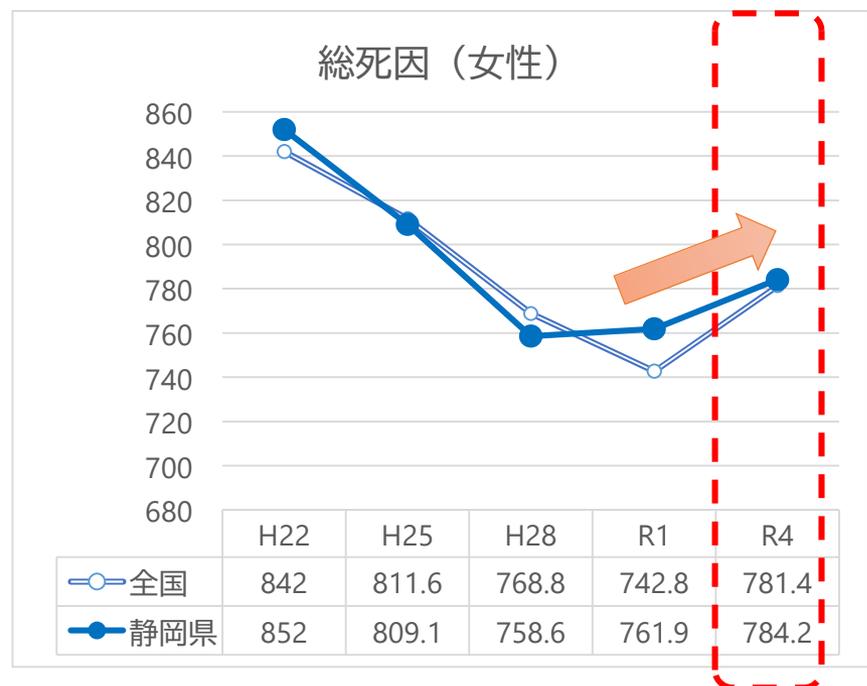
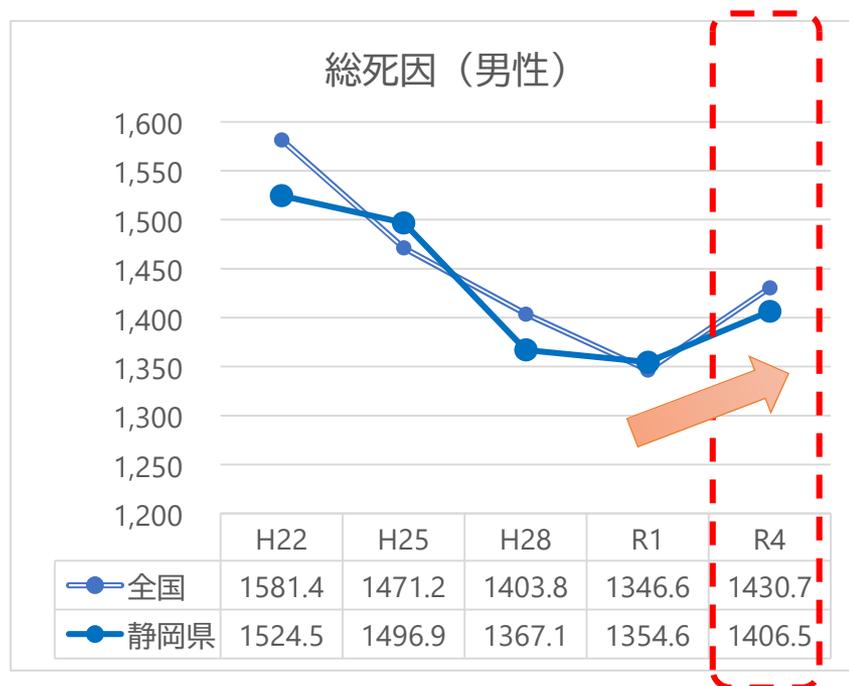
※国民生活基礎調査【健康票】(2019年6月6日調査)

質問5 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

※日常生活に影響のある者には入院者は含まないが、分母となる世帯人員数には入院者を含む

年齢調整死亡率（人口10万対）の推移

総死亡の年齢調整死亡率は、連続して**男女ともに増加**

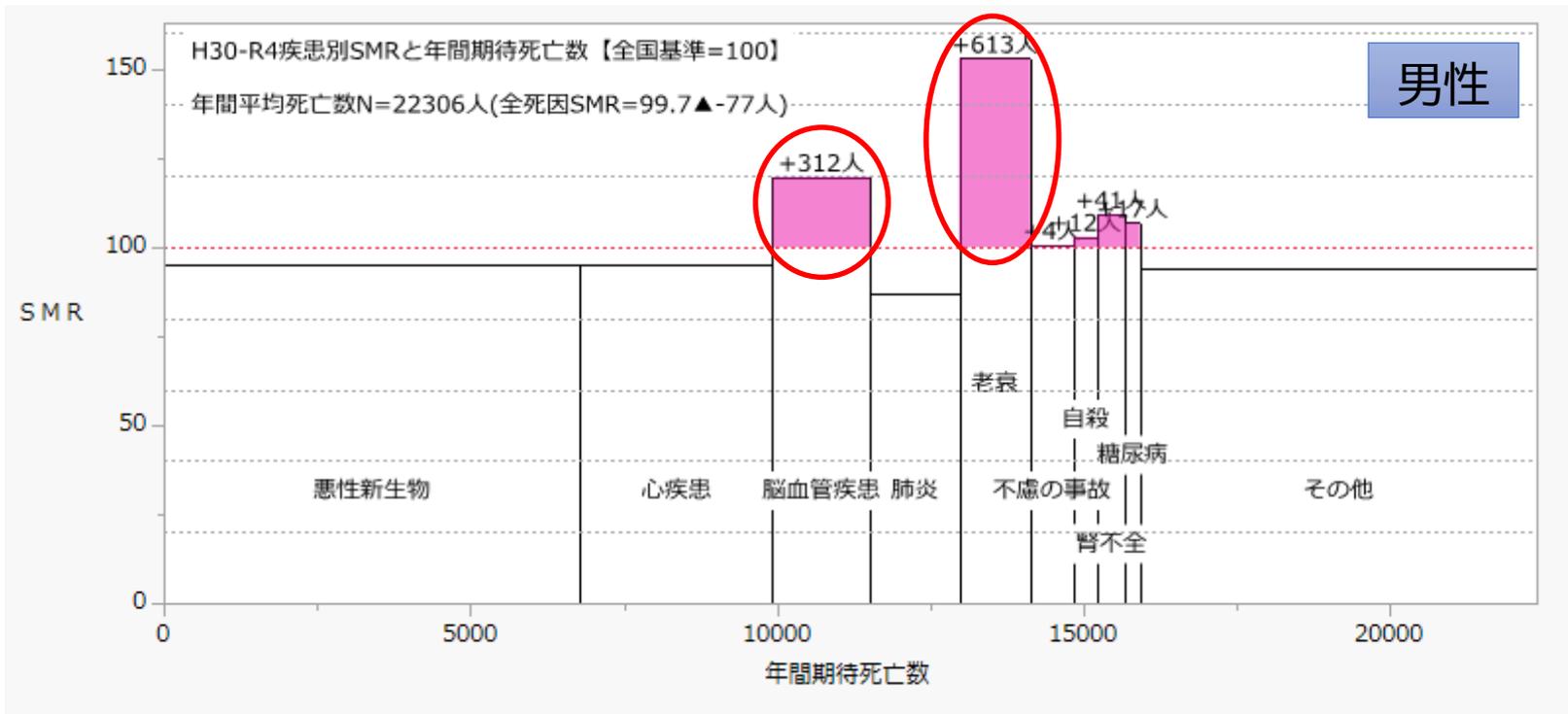


年齢調整死亡率は、人口規模や年齢構成が異なる地域の死亡率を、基準人口（平成27年モデル人口）をもとに補正。異なる集団や時点などを比較する際に使用。

■ 死因別「死亡」の状況

死因別死亡の状況（H30-R4）

静岡県は、**脳血管疾患（脳卒中）**、**老衰**の死亡が多い

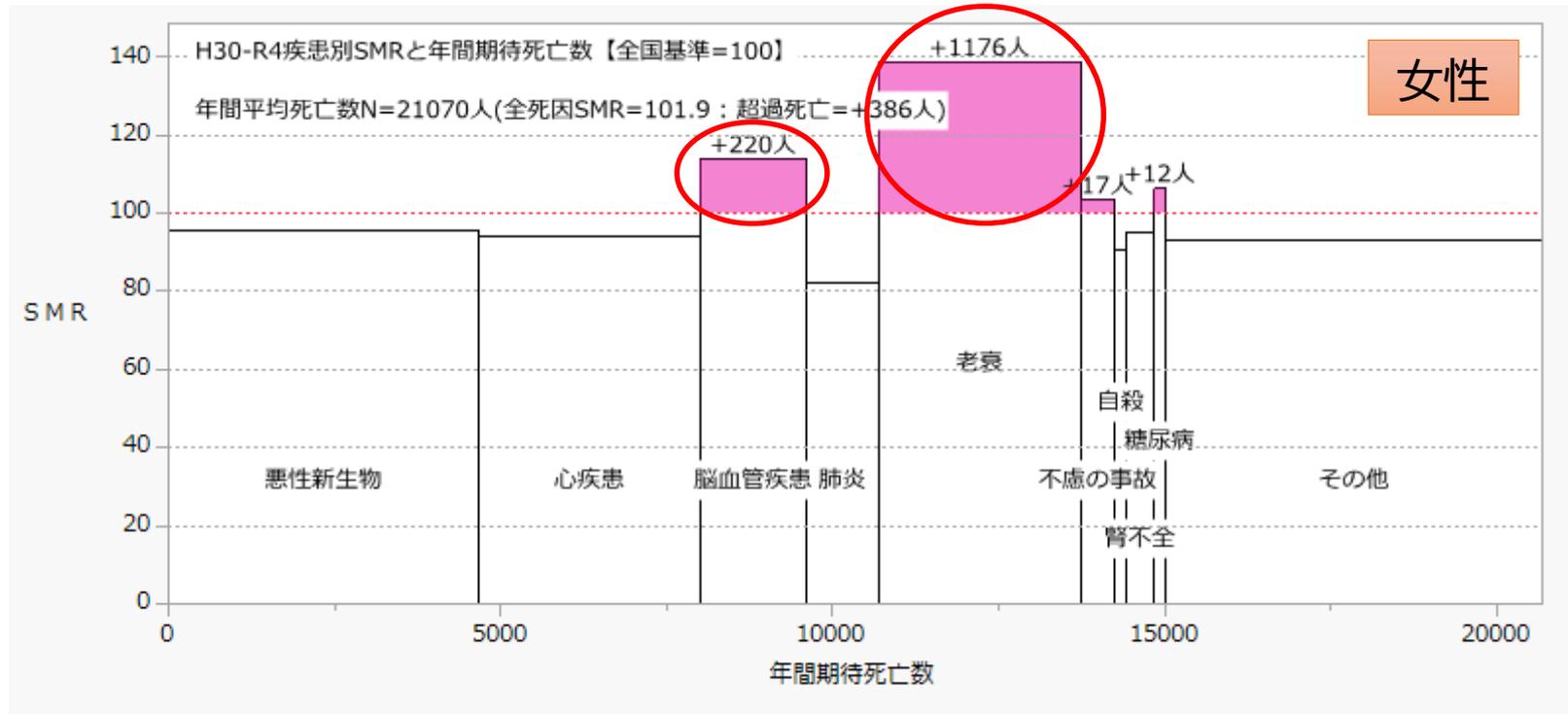


縦軸のSMRは、年齢構成の違いを除去し、全国の死亡率を100とし、本県の死亡率がどの程度多いかを示したものの。グラフでは、死亡数を面積で表しており、SMR100を超えた部分の面積は、全国に比べて超過している本県の死亡数を表す。

■ 死因別「死亡」の状況

死因別死亡の状況 (H30-R4)

静岡県の女性は、**脳血管疾患（脳卒中）**、**老衰**の死亡が多い



縦軸のSMRは、年齢構成の違いを除去し、全国の死亡率を100とし、本県の死亡率がどの程度多いかを示したものの。グラフでは、死亡数を面積で表しており、SMR100を超えた部分の面積は、全国に比べて超過している本県の死亡数を表す。

健康寿命のさらなる延伸を目指し

- ・ 死亡率を減少させるため、**生活習慣病の発症予防・重症化予防**をさらに推進する。
- ・ 不健康割合を改善させるため、社会参加の機会の創出居場所づくりの推進など、**社会環境の改善**に取り組んでいく。
- ・ 科学的知見に基づく健康施策を推進するため、静岡社会健康医学大学院大学における**研究成果の社会実装**を進めるとともに、引き続き、市町や医療保険者、事業所、各種団体、大学等と連携した**県民総ぐるみでの健康づくり運動を展開**していく。

■ 今後の対応



ちゃっぴー(c)静岡県
健康と生きがいづくりのキャラクター